

女と男の名誉 (1985)

PRIZZI'S HONOR

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 129分

初公開日 1985/09/28

公開情報 ヘラルド

【解説】

ニューヨークのマフィア、プリッツィ・ファミリーの一員で殺し屋を務めるチャーリー。彼はファミリーの結婚式でアイリーンという美女と出会い、一目惚れしてしまう。そして間もなく、チャーリーは彼女のいるロサンゼルスを訪れ、恋に落ちた二人はやがて結婚。しかし、実はアイリーンの正体もフリーランスの殺し屋だった。彼女はある日、ファミリーの長男ドミニクの娘メイローズがチャーリーに暴行を受けた、と聞いたドミニクからチャーリー殺しを依頼される。またチャーリーの方も、アイリーンがファミリーの大金を盗んだとしてボスからアイリーンの殺害命令を受けるのだが…。

殺しを職業とする男と女。この二人が互いに恋に落ち、しかも互いを殺せと言う命令を別々の依頼主から受けたらどうなるか？ そんな意表をついた発想の異色ドラマ。さすが名匠J・ヒューストンだけあって、卓越した技法を駆使して見事にアダルトなドラマに仕上げている。殺人決行の日が近づくにつれて盛り上がる緊迫感とブラック・ユーモアが鮮やか。原作はリチャード・コンドンの『女と男の名誉』。

【クレジット】

監督	ジョン・ヒューストン	John Huston
製作	ジョン・フォアマン	John Foreman
原作	リチャード・コンドン	Richard Condon
脚本	リチャード・コンドン	Richard Condon
	ジャネット・ローチ	Janet Roach
撮影	アンジェイ・バートコウィアク	Andrzej Bartkowiak
プロダクションデザイン	デニス・ワシントン	Dennis Washington
音楽	アレックス・ノース	Alex North
出演	ジャック・ニコルソン	Jack Nicholson
	キャスリーン・ターナー	Kathleen Turner
	アンジェリカ・ヒューストン	Anjelica Huston
	ロバート・ロジア	Robert Loggia
	ウィリアム・ヒッキー	William Hickey
	ジョン・ランドルフ	John Randolph
	リー・リチャードソン	Lee Richardson
	マイケル・ロンバード	Michael Lombard
	ローレンス・ティアニー	Lawrence Tierney
	ジョセフ・ラスキン	Joseph Ruskin
	スタンリー・トゥッチ	Stanley Tucci

CCH・パウンダー
ヴィク・ポリゾス
ディック・オニール
サリー・ボイヤー
レイモンド・セラ
ドミニク・バルト

CCH Pounder
Vic Polizos
Dick O'Neill
Sully Boyar
Raymond Serra
Dominic Barto